

■コメント

1. 咽頭結膜熱

定点当たり0.67人と、前週と比べて増加しています。咽頭結膜熱は、主にアデノウイルスによるウイルス性の疾患で、発熱・咽頭炎(のどの痛み)・結膜炎が主な症状です。手洗い・うがいを励行し、感染予防を心がけましょう。

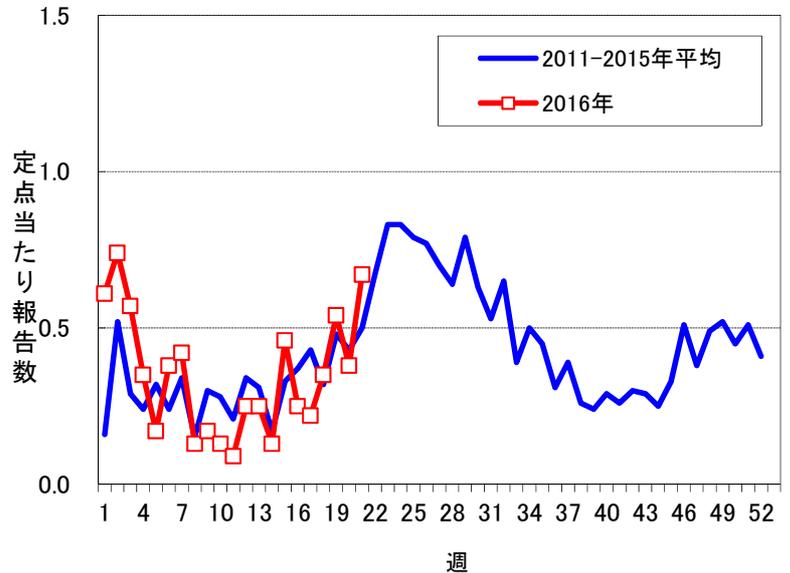
2. 感染性胃腸炎

小児科定点から定点当たり7.21人の報告がありました。なお、ロタウイルスを原因とする感染性胃腸炎の集団発生が、第21週に2件報告されています。感染を広げないようにするには、オムツや吐物の適切な処理、手洗いの徹底などが重要です。

3. 後天性免疫不全症候群

1件の報告があり、今年の累計は7件となりました。(次頁参照)

咽頭結膜熱の流行状況



■定点把握感染症報告状況(週報対象)

定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	定点種別	疾患名	報告数	定点当たり	平均過去5年間(注)	発生記号	
フィルン	インフルエンザ	2	0.05	0.27		小児科	流行性耳下腺炎	23	0.96	0.58	▲	
小児科	咽頭結膜熱	16	0.67	0.50	▲	眼科	RSウイルス感染症	6	0.25	0.10		
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	65	2.71	2.71	◻		急性出血性結膜炎	-	-	-		
	感染性胃腸炎	173	7.21	7.66	◻		流行性角結膜炎	5	0.71	0.85		
	水痘	19	0.79	1.08	▲		細菌性髄膜炎	-	-	-		
	手足口病	3	0.13	1.08			無菌性髄膜炎	-	-	-		
	伝染性紅斑	14	0.58	0.24	▼		基幹	マイコプラズマ肺炎	1	0.14	0.20	
	突発性発しん	19	0.79	0.67				クラミジア肺炎(オウム病を除く)	-	-	-	
	百日咳	1	0.04	0.06				感染性胃腸炎(ロタウイルス)	3	0.43		
	ヘルパンギーナ	21	0.88	0.39	◻							

急増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:2以上の増減
増減	▲	▼	前週と比較しておおむね1:1.5~2の増減
微増減	◻	◻	前週と比較しておおむね1:1.1~1.5の増減
横ばい	◻		ほとんど増減なし

報告数が少数の場合などは、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	7
基幹定点数	7

(注) 過去5年間の同時期平均(定点当たり)

■全数把握感染症報告状況

類型	疾患名	報告数	累計	備考
2	結核	1	61	女性(80歳代)
5	アメーバ赤痢	1	5	男性(50歳代)
5	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	1	6	男性(60歳代)
5	後天性免疫不全症候群	1	7	男性(40歳代)・感染者

■定点把握感染症報告状況(週報対象)の推移

報告数	広島市	インフルエンザ	咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	RSウイルス感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎	(感染性胃腸炎(ロタウイルス))	
		第17週	34	5	56	220	6	2	13	16	-	5	13	8	1	6	-	-	1	-	19
第18週	4	8	28	95	9	6	16	5	-	4	11	-	-	6	1	-	-	-	26		
第19週	13	13	42	172	13	5	19	8	1	7	25	3	-	5	-	-	2	-	6		
第20週	9	9	54	205	7	2	32	8	-	20	13	1	-	5	-	-	1	-	5		
第21週	2	16	65	173	19	3	14	19	1	21	23	6	-	5	-	-	1	-	3		
定点当たり	広島市	第17週	0.94	0.22	2.43	9.57	0.26	0.09	0.57	0.70	-	0.22	0.57	0.35	0.13	0.75	-	-	0.14	-	2.71
	第18週	0.11	0.35	1.22	4.13	0.39	0.26	0.70	0.22	-	0.17	0.48	-	-	0.75	0.14	-	-	-	3.71	
	第19週	0.35	0.54	1.75	7.17	0.54	0.21	0.79	0.33	0.04	0.29	1.04	0.13	-	0.71	-	-	0.29	-	0.86	
	第20週	0.24	0.38	2.25	8.54	0.29	0.08	1.33	0.33	-	0.83	0.54	0.04	-	0.71	-	-	0.14	-	0.71	
	第21週	0.05	0.67	2.71	7.21	0.79	0.13	0.58	0.79	0.04	0.88	0.96	0.25	-	0.71	-	-	0.14	-	0.43	
全国	第19週	0.68	0.54	2.56	5.88	0.51	0.09	0.36	0.57	0.02	0.11	0.95	0.10	0.01	0.75	0.02	0.06	0.44	0.01	0.38	
	第20週	0.48	0.56	2.83	6.16	0.36	0.14	0.42	0.58	0.02	0.21	0.95	0.10	0.01	0.66	0.02	0.06	0.53	0.02	0.37	

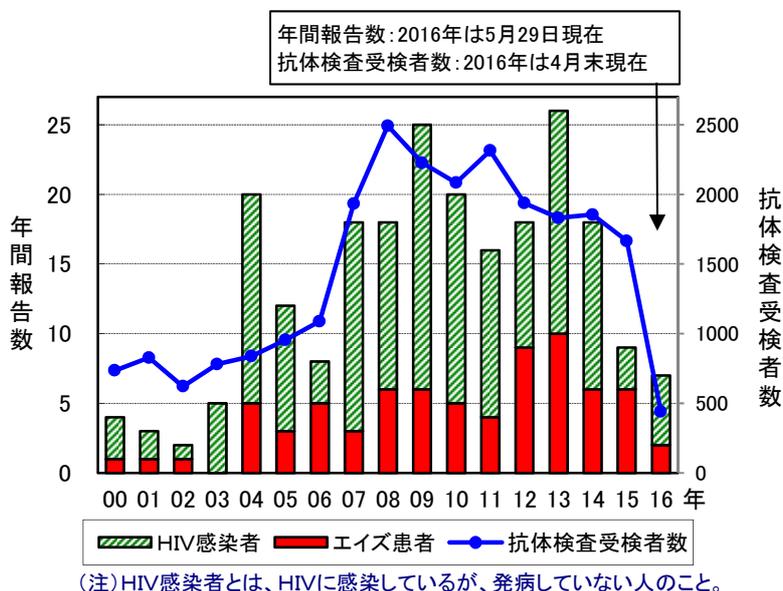
■新たに判明した病原体検出状況

(検査:広島市衛生研究所)

診断名	主症状	年齢	性別	発症年月日	検査材料	検出病原体
ヘルパンギーナ	発熱(39.0) 上気道炎	7	男	2016/04/25	咽頭拭い液	ライノウイルス
ヘルパンギーナ	発熱(39.0) 上気道炎	2	女	2016/04/25	咽頭拭い液	アデノウイルス2型
その他の消化器疾患	血便 嘔吐	0	男	2016/04/08	糞便	アデノウイルス2型

* 感染症発生動向調査に基づく病原体定点搬入分のみ掲載

【参考】広島市における後天性免疫不全症候群(エイズ)の年間報告数及び 広島市保健所におけるHIV抗体検査受検者数の推移



6月1日(水)~7日(火)はHIV(エイズ)検査普及週間です!

広島市の後天性免疫不全症候群の報告数は、2013年に26件(HIV感染者16件、エイズ患者10件)と過去最高値となりましたが、抗体検査受検者数は2008年をピークにやや減少しています。

医療の進歩により、感染後、早期に適切な治療を受ければ、エイズの発症を長期にわたり防ぐことができるようになってきており、感染を早期に発見することが重要です。

広島市ではHIV(エイズ)検査普及週間にあわせて、臨時検査を実施します。

また、6月4日(土)は「とうかさん」会場近く(アリスガーデン付近)で、臨時HIV(エイズ)検査を実施します。

この機会に検査を受けてみませんか?

通常及び臨時を含めた広島市全体のHIV抗体検査日程は広島市のホームページからご確認ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/www/contents/1123576563958/index.html>

【問い合わせ先】健康福祉局 保健部 保健医療課 (電話 082-504-2622)

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。なお、感染症情報の詳細についてはホームページをご覧ください。

URL <http://www.city.hiroshima.lg.jp/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail ei-seikatsu@city.hiroshima.lg.jp

2016年第21週(5月23日~5月29日)